

伊藤先生の

街かど診療室

Q & A

眼底出血と血圧の関係

今回は、血管に関連した目の話です。

健康診断で眼底撮影や眼底検査をした際、動脈硬化もしくは虚血性変化と診断されて内科を受診するよういわれた方は少なくないと思います。

眼科医から指摘を受けて、なぜ内科なのかと疑問に思う方もいるでしょう。

実は眼底を診るとい

うことは、その人の血管を直接診るといふこと、すなわち眼底検査のみが人間の血管を唯一直接視下で観察できる臓器なのです。血管はいろいろな条件で動いています。特に動脈は、異常な血糖値、血圧に反応して極端に収縮することもあります。収縮するだけで、その血管から栄養をもらっている網膜が障害されることもあれば、動脈と交差している静脈を巻き込んで静脈閉塞となり、出血を引き起こしたりします。また、首などの大きな動脈に詰まりが生じると、その血管が目に飛んできて眼底出血や網膜動脈閉塞を引き起こしたりします。

眼底の血管の状態が悪ければ、すなわち全身の血管の異常、特に心臓も何らかのリスクが増大しているということです。

眼底検査で将来的な全身疾患のリスクを減らすことで、有意義な健康診断をしましょう。



伊藤 勇

保谷伊藤眼科院長

大学院で最先端の眼科医療に携わってきた眼科専門医。地域の医院との連携を積極的に図っている。

☎ 042-439-8123

西東京市北町 1-6-1

レッツビルディング 3F

<http://www.itoganka.com/>

■科目：網膜硝子体疾患手術、緑内障手術

白内障手術、眼科一般診療

■時間：水・土曜午後、日曜、祝日は休診

※緊急手術は随時対応 ※月・金曜午後は予約優先



	月	火	水	木	金	土	日
9:30~12:30	○	○	○	手術	○	○	/
14:00~17:00	検査・診察	手術	/	手術	検査・診察	/	/